

ID: M1812

助成受給団体名	とくていひえいりかつどうほうじんひーろー 特定非営利活動法人HERO
事業の名称	子供達に防犯意識を高めてもらうための「龍の防犯教室」実施事業
実施期間	2018年 8月 1日 ～ 2019年 7月 31日
実施した事業の内容	
<p>私共NPO法人HEROが企画・運営しているオリジナルヒーロー「破牙神ライザー龍」の「防犯教室」を開催。宮城・福島・岩手の幼稚園や保育園等に無償でお伺いし、子供たちに防犯について教えてまいりました。</p> <p>まずはパネルを用いて大切な4つのポイントを学びます。</p> <p>①お家の外では絶対に絶対に一人では遊ばない。 ②知らない人にはついていかない。 ③危険だと感じた時には、大きな声で「助けて！」と叫んですぐに逃げる。 ④その人が悪い人でないことが後でわかって、誰もみんなのことを怒ったり叱ったりしない。</p> <p>上記のポイントを、例題を含めイラストを見ながら一緒に考えていきました。最後には、実際に子供たちに「助けて！」と大きな声で叫びながら、お店や家に逃げ込むというロールプレイを盛り込みました。ヒーローはお店の人、MCが悪い人となり、実際にMC扮する悪い人に声を掛けられた子供たちは、大きな声ではっきりと「助けて！」と言って、お店の人の役をやっているヒーローのところまで走って行き、「知らない人に声を掛けられた」ことを報告する練習です。</p>	
事業の成果	
<p>上記の4つのポイントを中心に、現場の先生方から「いかのおすし」という言葉は覚えても、「いか」が何なのか、「の」が何なのかを覚えていない子供が多いと聞き、語呂合わせで教えるのではなく、製作したイラストパネルを使い、目で見て、龍からの言葉を聞くトレーニングを繰り返すことによって、子供たちが知らない悪い人を直感的に感じられるようになることを目指しました。</p> <p>また、実際に悪い人に声を掛けられたら…という場面を演出し、逃げる練習をすることで、とっさの時に大きな声を出すことや、起こったことを周りの大人たちに報告することの重要性を学んでもらいました。</p> <p>現場の先生方からも大変好評で、最近では保育参観などで防犯教室の依頼をいただき、保護者の方と一緒に学ぶ機会も多くなってきました。</p> <p>また、防災教室や交通安全教室、リズム体操教室等もたくさん依頼を頂いており、継続して子供たちに学びの場を提供していければと思っております。</p>	
今後の課題	
<p>今回ご支援いただいた「龍の防犯教室」も、子供たちにとっては簡単な内容ではないため、繰り返し教えていく必要があると思っております。活動を継続していくために、今後もより一層自主財源の確保に努めていきたいと考えております。</p>	

